

中播磨 Wa' Wa' Wa'

編集・発行
姫路市北条 1-98
兵庫県姫路総合庁舎
兵庫県中播磨消費者センター

しんぶんを通して、人のWa'・平和のWa'・話のWa'など限らないWa'に出会いたい…そんなWa'を伝えていきます。
(生活創造応援隊 一同)



2010.10.7 古民家の裏小路 高野雅一

も く じ

特集 ぶら〜り町歩き

「古民家レストラン かみかわ倶楽部

創作料理 春夏秋冬」 P 2

学習会〜こまづくり教室〜 P 3

消費生活情報 P 4

中播磨地域ビジョン2050 出前講座のご案内 P 4

版の会 高野 雅一

鷹匠町から材木町界限には古民家がまだまだ残されています。

守ってくださっていると表現するのが適当かも、風格ある手の込んだ造作に出会える、裏小路に面した小窓の庇・格子にその時代の心意気を視た感じです。

ぶら〜い町歩き

中播磨の行ってみたいこんなところをご紹介

古民家レストラン

かみかわ倶楽部 創作料理 春夏秋冬
《神崎郡神河町中村》

あいにくの雨の中、生活創造応援隊7名は神崎郡神河町にある古民家レストラン「かみかわ倶楽部 創作料理 春夏秋冬」を訪れました。姫路から播但連絡有料道路を北へ約40分、「神崎南ランプ」を下りて数分の道のりでした。

二階建て入母屋造の大規模な建物で、玄関先には大きなのれんが出してあり、パンフレットに「歴史の息づかいを感じながら過ごすひととき」とあるとおりのお店でした。銀の馬車道沿いで「銀の馬車道交流館」がすぐ向かいにありました。

この建物は1865年(慶応元年)創業の造り酒屋「旧難波酒造」で、2018年に神崎町で初めて国登録文化財に指定されました。町内で特別養護老人ホーム「うぐいす荘」を運営する社会福祉法人宝寿会がこの建物の有効活用の依頼を受けて取得しカフェレストランに改装したとのこと。

2019年には国の文化財保護法が改正され、文化財の保護が保存重視から活用重視になっています。当レストランの玄関腰窓に用いられている杉の一枚



板や、正面の出格子、虫籠窓^{むしごまど}などの構えから当時の様子を垣間見ることができました。2019年11月に改装にかかり翌年2月に完成され、障害者就労支援の拠点として、また地域の人たちの交流の場として期待されています。

玄関を入ると神河町の産物や日本酒が並ぶショップコーナーがあり古民家のぬくもりを感じました。ガラスと板を交互に張り合わせたおしゃれな廊下を進んだ所にある、8畳間6室をふすま等で仕切った135平方メートルの広い客室からは美しく剪定された樹木と庭石の広いお庭が一望できました。大小の机、椅子34席がうまく配置され癒される雰囲気でした。

近くに8名程の客がいましたが気にすることもなく、楽しくおしゃべりしながらお食事をしました。



鹿肉を使ったジビエ料理で、地元でとれた食材を使ったランチセットやカレーライス等がありましたが私たちはハンバーグセットをいただきました。お肉が柔らかくてお野菜もたっぷりご飯も美味しかったです。

お料理を運んでくれた若い女性はニコニコしながら注文をしっかりと聞き手際よく対応してくれました。

指導員らしき女性の方が客室を時々行き来され学習の場の雰囲気を感じました。同じ敷地内では農産物の選別や菓子の袋詰め等の作業をする事業所もあり、

夢を持てる自立支援を目指しているとの説明を受けました。

主屋の他に、貴重品を収蔵した切妻造二階建てで堅牢な構えの土蔵、近世の酒造施設の構えを伝える醸造蔵、杉の良材を用いた端正な茶室が何れも改装されており、ギャラリーとして開放イベントホールも整備予定とのことでした。

神河町は8割が山林で千メートル級の山に囲まれ
 河川沿いに集落が点在しており、アマゴ等清流な
 らではの生き物が生息する自然あふれる地域です。

自然と触れ合える快適な環境づくりの整備が進め
 られているとのこと。町内には西日本で有数の
 ススキの草原である砥峰高原や、峰山高原リゾート
 があり年間を通してハイキングやバイクのツーリン
 グ、写真撮影に興ずる人等が訪れているとのことでした。

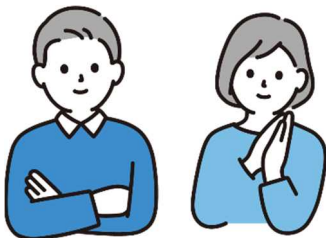


【生活創造応援隊】 植原邦子、田路和子、長谷川登代子

♪ 学習会～こまづくり教室～ ♪ ♪

生活創造応援隊員の方々の得意分野を活かして、学習会を開催しています。
 今回の学習会は、筈井公美子隊員を講師に、こまづくり教室を開催しました。
 筈井隊員から指導を受けながら、和気藹々と楽しく色とりどりのこまを作成しました。
 生活創造応援隊は、Wa' Wa' Wa取材のための
 中播磨地域内の施設訪問や学習会など、みんなで楽し
 く活動しています。

一緒に活動するメンバーを募集していますので、
 ご興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。



《問い合わせ先》

兵庫県中播磨県民センター
 県民交流室県民課

電話：079-281-9197

今年度も私たち応援隊をよろしくお願いします！

私たちは令和5年度生活創造応援隊です。
 中播磨地域の話題や情報を提供していきます。

よろしくお願いします！

植原邦子（姫路市） 梅本知恵子（姫路市） 大野律子（姫路市）
 小國冷子（福崎町） 木村利恵子（姫路市） 高野雅一（姫路市）
 田路和子（姫路市） 玉谷康彦（姫路市） 筈井公美子（姫路市）
 長谷川登代子（姫路市） 以上10名

消費生活情報 ～くらしに役立つ情報をお届けします～

サンプルのはずが意図せぬ定期購入に

【事例】新聞の折り込み広告手通常の半額の「拡大鏡」を見つけ、販売業者に注文の電話をした。その際「目に良いサプリメントのサンプルを送る」と言われた、後日拡大鏡とサプリメントが届いたが、同封の「明細書兼請求書」には、拡大鏡が「プレゼント」、サプリメントが約3千円と記載されていた。

その後2か月連続、同じサプリメントが届いたので、おかしいと思い「明細書兼請求書」を改めて確認すると「1年定期」と記載があった。注文した覚えはない。



消費者へのアドバイス

- ◆新聞広告の通販やテレビショッピングなどの電話注文時に、別の商品やサンプル等を勧められ承諾したところ、そちらが主契約の定期購入になっていたという相談が寄せられています。
- ◆たとえサンプルであっても注文品以外のものを勧められたら、興味がなければきっぱり断り、興味を持った場合も、定期購入になっていないか等の詳細を確認し、説明が理解できなければ断りましょう。
- ◆商品到着後は、明細書などで定期購入契約になっていないか確認することが大切です。意図せず定期購入になっていたら、すぐに、販売業者に申し込んでいないことを伝えましょう。
- ◆困ったときは、すぐにお住まいの自治体の消費生活センター等にご相談ください。



消費者ホットライン ☎ **188 (いやや!)**  お近くの消費生活センター等につながります。

～ 中播磨地域ビジョン 2050 出前講座のご案内 ～

中播磨県民センターでは、地域の皆さんとビジョンを共有し、一緒に未来を考える機会として出前講座を実施しています！

- ◆時間帯◆ 平日10:00～16:00（申込者の希望に対応します）
- ◆費用◆ 無料です。会場は申込団体でご用意ください。
- ◆講師◆ 兵庫県中播磨県民センター県民交流室県民課 職員
- ◆問い合わせ先◆

中播磨県民センター県民交流室県民課 住所：〒670-0947 姫路市北条1-98
電話：079-281-9198 FAX：079-281-3015

兵庫県中播磨県民センター 県民交流室 県民課（消費者センター）

〒670-0947 姫路市北条1-98 兵庫県姫路総合庁舎2階

【電話】079-281-6023 【FAX】079-281-3015

【Eメール】nkharikem@pref.hyogo.lg.jp

【消費生活相談】消費者ホットライン188 *最寄りの消費生活相談窓口につながります。

【ホームページ】<https://web.pref.hyogo.lg.jp/chk12/shohi/shohiseikatsu.html>